レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日	使用開始日			
登録診療科	血液内科	申請医師	上田　周二	化学療法委員会承認年月	平成　30 年　6 月
レジメン名	R-high dose THP-COP				
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考	CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫		
適応分類	寛解導入療法、地固め療法				
1コース日数	21　日間	総コース数	6-8　コース	催吐性リスク	day1：最小度、day2：中等度
抗がん剤投与量・投与日	リツキシマブ375mg/㎡　day1、エンドキサン750mg/㎡、ピノルビン50mg/㎡,、オンコビン1.4mg/㎡　各day2、プレドニン錠40mg/㎡　day2-6				

治療スケジュール　・　投 与 日 程（ 投 与 日 は ● ）　（day）

投与順	ルート・方法	薬 剤 名	投 与 量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食500mL	0.675	本 / ㎡		●																				
	点滴静注	リツキシマブ注	375	mg / ㎡	下記	●																				
				/																						
	10倍に希釈する。																									
2	主ルート	グラニセトロン注ﾊﾞｯｸﾞ1mg/50mL	1	本 / body	30　分		●																			
	点滴静注			/																						
				/																						
3	主ルート	生食100mL	1	本 / body			●																			
	点滴静注	ピノルビン注	50	mg / ㎡	30　分		●																			
				/																						
4	主ルート	生食100mL	1	本 / body			●																			
	点滴静注	オンコビン注	1.4	mg / ㎡	30　分		●																			
				/																						
	最大投与量は2mg/body/回を超えないこととする。																									
5	主ルート	生食500mL	1	本 / body			●																			
	点滴静注	エンドキサン注	750	mg / ㎡	2　時間		●																			
		閉鎖式システム使用		/																						
6	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5　分	●	●																			
	点滴静注			/																						
				/																						
7		ポララミン錠2mg	1-3	錠 / body		●																				
	経口投与	ジクロフェナクNa錠25mg	1	錠 / body		●																				
				/																						
	リツキシマブ投与の30分前																									
8		プレドニン錠5mg	40	mg / ㎡			●	●	●	●	●															
	経口投与			/																						
				/																						
	医師の指示通り																									

【投与上の注意】
・プレドニン錠を服用するので、中等度催吐性に基づくデキサメタゾンの投与はしないこととする。
リツキシマブ：前投薬としてポララミン(2)1～3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。
リツキシマブ：初回はECGモニターをつける。
リツキシマブ：投与速度は初回は25mL/h×1h、100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。
リツキシマブ：2回目以降はinfusion reaction　が初回になければ100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。